



県民と議会を結ぶ

うどん県 香川県 それだけじゃない

と
県議会

かがわ



令和5年5月臨時会 Let's make KAGAWA

議長・副議長を選出《新田議長、松原副議長就任あいさつ》

委員の紹介

《常任委員長の抱負》《常任・議会運営・特別委員会委員の紹介》

議員提出議案《条例1件、決議4件を可決》

閉会中の委員会《閉会中の継続調査事件の決定》

承認・同意された知事提出議案

専決処分事項(令和5年度香川県一般会計補正予算(総額9,600万円余))

児童扶養手当を受給する世帯等に対して、特別給付金を支給するための補正。

その他3議案

高校生フォトコンテスト
議長賞作品「伝統を守る」
撮影者:高松西高校
橋 美颯さん



みんなの声を
まっちょる犬

Vol.102

ほっと県議会かがわ
令和5年5月25日発行

5月臨時会

Let's make KAGAWA

5月1日

新田議長・松原副議長を選出

新田耕造議長 就任あいさつ



として果たすべき責任の重さに身の引き締まる思いであります。現在、本県はアフター・コロナへの移行、物価高への対応、少子高齢化対策、激甚化する風水害対策や南海トラフ巨大地震への備えなどさまざまな問題が山積しております。全般を取り組まなくてはなりません。

一方、目を議会に転ずれば、地方議員のなり手不足や近年の各種選挙での投票率の低さは様々見方がありますが、「議員に誰がなっても同じ、どうせ何も変わらない」という声を耳にします。このままゆくと議員や議会不要論になりかねず、これを突き詰めると、行政組織の独裁や官僚支配、中国とかロシアのような権威主義国家への道であると思います。これは我々の志向している民主主義とは違う道であり、大変危険であります。

ただいま多くの議員の皆様のご推举によりまして第95代の香川県議会議長に就任させていただきました。身に余る光栄であるとともに議長になると同時に議長として皆さんの声をしっかりと聞き、公正で円滑な議会運営を心掛け、その存意義を示すためにも県議会に期待されている役割を全力で果たして参る所存であります。議員の皆様、理事者の皆様、報道関係の皆様そして一番に県民の皆様のご指導ご鞭撻、叱咤激励を心からお願ひ申し上げて就任のご挨拶とさせて頂きます。

【略歴】

多度津町出身。慶應義塾大学法学部卒業。平成19年4月県議会初当選。以来5回連続当選。環境建設、総務各常任委員長、地方創生、県立体育館整備等に関わる各特別委員長、監査委員を歴任。令和4年4月から令和5年4月まで副議長を務めた。73歳。

松原哲也副議長 就任あいさつ



現在、本県は急速に進展する少子化への対応など、様々な喫緊の課題を抱えております。私といたしましては、郷土香川のさらなる発展のため、新田議長の補佐役として、円滑な議会運営に力を尽くしてまいりますので、議員各位の御協力をいただきますよう、お願いを申し上げます。

理事者の皆様、報道関係の皆様、何より県民の皆様の御支援、御指導を心からお願ひ申し上げまして、簡単ではございますが、副議長就任に当たつての御挨拶とさせていただきたいと思います。

【略歴】

三木町出身。高松工業高等専門学校(現香川高等専門学校)卒業。平成22年10月県議会初当選。以来5回連続当選。経済、環境建設、総務各常任委員長、交流促進、少子化対策、地域活力向上対策各特別委員長を歴任。45歳。

委員の紹介

令和5年5月1日現在

常任委員会

○委員長
○副委員長

総務委員会(11人)

谷久委員長の抱負

原油価格・物価高騰対策、移住・定住対策、文化芸術の振興、国際化の推進、私学の振興、防災・減災対策、治安・交通安全対策などについて、活発な審議を行い、県政に反映してまいります。



郷土香川の発展のために
がんばる41名。
県民のご期待に添えるよう
力を尽くします。



環境建設委員会(10人)

山本委員長の抱負

地球温暖化対策や循環型社会の形成など持続可能な社会への取組み、災害に強く、地域経済や県民生活を支える社会資本の整備などについて、活発な審議を行い、県政に反映してまいります。



文教厚生委員会(10人)

都築委員長の抱負

こども・子育て政策、感染症対策、保健・医療体制の充実、高齢者・障害者の福祉、県立病院の運営、学校教育、スポーツ振興などについて、活発な審議を行い、県政に反映してまいります。



経済委員会(10人)

氏家委員長の抱負

企業誘致や地場産業の振興、スタートアップ支援、雇用対策、観光客の誘致、交通政策、県産品振興、農水産業の生産振興・担い手育成などについて、活発な審議を行い、県政に反映してまいります。



議会運営委員会(9人) ○委員長 ○副委員長

議会の運営に関する事項、議会の会議規則や委員会条例などに関する調査検討します。

◎尾崎 道廣 ○氏家 孝志 鏡原慎一郎 森 裕行 谷久 浩一 都築 信行 大山 一郎
斎藤 勝範 花崎 光弘

特別委員会 ○委員長 ○副委員長

総合防災対策特別委員会(10人)

防災対策の総合的かつ計画的な推進を図るために必要な事項を調査検討します。

◎松岡 里佳 ○植條 敬介 五味 伸亮
友枝 俊陽 植田 真紀 川池 秀文
谷久 浩一 都築 信行 山本 直樹
平木 享

県立アリーナ整備等に関わる特別委員会(10人)

県立アリーナの整備等に関わる必要な事項を調査検討します。

◎鏡原慎一郎 ○城本 宏 天雲千恵美
田井久留美 米田 晴彦 氏家 孝志
大山 一郎 榎 昭二 鎌田 守恭
尾崎 道廣

少子化対策特別委員会(10人)

子育て県かがわ少子化対策推進条例を踏まえた少子化対策を推進するために必要な事項を調査検討します。

◎岡野朱里子 ○里石 明敏 宮岡 陽子
富野 和憲 金藤友香理 松原 哲也
斎藤 勝範 十河 直 山田 正芳
五所野尾 恒一

デジタル田園都市推進特別委員会(11人)

デジタル等を活用して社会課題解決を図るために取組みを推進するために必要な事項を調査検討します。

◎白川 和幸 ○氏家 寿士 小泉 敦
山根 千佳 三木由美子 松本 公継
山本 悟史 森 裕行 耕造
花崎 光弘 宮本 欣貞 新田

議員提出議案

条例

①香川県議会委員会条例の一部を改正する条例議案(可決)

②少子化対策特別委員会設置に関する決議案(可決)

③県立アリーナ整備等に関わる特別委員会設置に関する決議案(可決)

④デジタル田園都市推進特別委員会設置に関する決議案(可決)

●決議



高校生フォトコンテスト広報委員長賞
「bard frying」撮影者:小豆島中央高校2年 堀川 聰夫さん



高校生フォトコンテスト 佳作
「波を踏む」撮影者:高松桜井高校1年 光家 花奈実さん

議会名会派

香川県監査委員(議会選出)

十河 直(同意) 里石 明敏(同意)

今後の各常任委員会の閉会中の継続調査事件

- ◆**総務委員会**
・文化芸術による地域活性化について・多文化共生施策の推進について
・交通事故抑止総合対策の推進について
- ◆**環境建設委員会**
・自然公園の魅力向上について・道路・都市計画行政について
- ◆**文教厚生委員会**
・ライフステージに応じた健康づくりについて・文化財の保存と活用について
- ◆**経済委員会**
・小規模事業者 中小企業の経営革新について・地域資源を活用した交流人口の回復・拡大について
・農業の担い手確保策と生産基盤の整備について

令和5年5月1日現在



今月の表紙

「第14回高校生フォトコンテスト」の入賞作品のうち、議長賞を各号の表紙に使用し、広報委員長賞及び佳作を誌面でご紹介します。
(学校名・学年は令和5年1月応募時のものです)

「伝統を守る」 高松西高校2年 橋 美颯さん

この写真は茶道部の活動風景を撮影したものです。毎年、写真部は5月から6月にかけて各部活動の活動風景を撮影に行きます。私は先生と生徒の距離が近い写真が撮りたいと思ったので茶道部を選びました。1対1や1対3で教わっていたので皆、集中して活動できていました。写真は初心者でしたが、先輩の写真を参考に撮影しているうちに自分の撮りたいものが撮れるようになりました。これからも上達できるように技術を磨いていきたいです。



この広報誌は、環境に優しい水なし印刷及び植物性インキ、古紙配合率70%再生紙を使用しています。